

授 業 目 名	検 査 ・ 測 定 I	授 業 形 態	演 習
		配 当 学 期	1年（後期）
担 当 教 員 名	佐々木 健太、前谷 一旗	単 位 数	1単位
		時 間 数	30時間
授 業 概 要 学 習 目 標	<p>〔授業概要〕</p> <p>評価の概念と基本的・一般的な評価法を学習する。 また、障害像の把握に必要な評価技術の方法について学習する。</p> <p>〔学習目標〕</p> <p>評価の目的、方法、留意点について理解する。</p>		
授 業 回 数	授 業 内 容		
第 1 回	関節可動域測定演習①		〔前谷〕
第 2 回	関節可動域測定演習②		〔前谷〕
第 3 回	関節可動域測定演習③		〔前谷〕
第 4 回	関節可動域測定演習④		〔前谷〕
第 5 回	関節可動域測定演習⑤		〔前谷〕
第 6 回	関節可動域測定演習 まとめ		〔前谷〕
第 7 回	姿勢・バランス機能評価演習①		〔佐々木〕
第 8 回	姿勢・バランス機能評価演習②		〔佐々木〕
第 9 回	姿勢・バランス機能評価演習③		〔佐々木〕
第 10 回	知覚検査演習、反射検査演習①		〔佐々木〕
第 11 回	知覚検査演習、反射検査演習②		〔佐々木〕
第 12 回	知覚検査演習、反射検査演習 まとめ		〔佐々木〕
第 13 回	上肢機能検査演習①		〔佐々木〕
第 14 回	上肢機能検査演習②		〔佐々木〕
第 15 回	脳神経検査		〔佐々木〕
評 価 方 法	実技試験（60%）、レポート課題（30%）、口頭試問（10%）		
教 科 書 参 考 図 書	<p>〔教科書〕 標準作業療法学 作業療法評価学（医学書院） ベッドサイドの神経の診かた（南山堂）</p>		
履 修 上 の 留 意 点	出席が必須条件で実技を中心に進めます。		
メ ッ セ ー ジ	評価は訓練や目的を立案する上でも重要な科目となります。臨床実習でも必ず必要になってくる科目ですので1年時に評価の礎をしっかりと築いて下さい。		